

報道関係者各位

2023年 10月 19日  
株式会社一条工務店  
サーラエナジー株式会社

一条工務店とサーラエナジーによる脱炭素化への取り組み  
『環境配慮型分譲マンションにおいて全国初となる取り組みを実施』  
～カーボンニュートラルな暮らしの実現に向けて～

株式会社一条工務店（代表取締役社長：岩田 直樹、以下「一条工務店」）と、サーラエナジー株式会社（代表取締役社長：鈴木 敬太郎、以下「サーラエナジー」）は、浜松市中区西伊場で進む「浜松版スマートタウン認定第1号地」（一条タウン西伊場）に建設中のスマートマンション（2024年3月竣工予定、以下「本マンション」）において、全国初となる環境配慮型分譲マンションの取り組みを共同で実施することをお知らせします。

事業主である一条工務店とエネルギー供給を担うサーラエナジーは共同で、本マンションにおける脱炭素化に向けた設備導入に加え、再生可能エネルギーやCO<sub>2</sub>フリーエネルギーの高度利用に取り組み、国が推し進める「2050年カーボンニュートラルの実現」に貢献して参ります。



《スマートマンション「一条レジデンス西伊場」完成予想CG》

■ 「全国初」について

本分譲マンション（全92戸）は、浜松市初の認定となる「浜松市スマートマンション等集合住宅整備促進事業」の分譲マンションです。脱炭素化に向けた設備導入や制度運用に関する以下の4項目を単一マンションで取り組むことは「全国初」となります。

※ 2023年10月19日 サーラエナジー調べ

## 設備導入・取り組み内容の要点（別紙イメージ図ご参照）

### 1. マンション共用部は実質CO<sub>2</sub>フリー100%を実現

・共用部に供給する電力※は、マンション屋上の敷設可能な面積全てに太陽光パネルを設置（システム容量33kW相当）すると共に蓄電池を搭載（システム容量28kWh相当）し、再生可能エネルギーによる電力供給を効率的に活用する計画とします。また、不足分を補う系統電力は、「サーラeエネルギー株式会社」より実質CO<sub>2</sub>フリー電力を受給することで100%、実質CO<sub>2</sub>フリー電力で賄う計画としています。

※マンション共用部の電力利用：照明、空調、エレベーター、EV充電設備（14台分）等

### 2. 分散型電源を全92戸へ設置

・カーボンニュートラル実現への課題であるCO<sub>2</sub>排出削減と発電時のエネルギーロスを軽減する取り組みとして、本マンションでは各戸で24時間発電※可能な分散型発電設備（エネファームtype S）を全戸に設置すると共に、共用部電源を賄う太陽光発電システムを複合的に採用することで、平常時の省エネ効果と非常時におけるレジリエンス性の両立をマンション全体で目指します。

※ガスマイコンメータの保安機能を正常に動作させるため、26日間連続して発電した場合は27日目に24時間以上発電を停止します。

### 3. エネファームtype Sの余剰電力はサーラエネルギーが買取

・エネファームが発電した電力は、家庭用電力として使用する他、余剰電力をサーラエネルギーが買取、電力を地域に還流させることで発電時のエネルギーロスの軽減に貢献します。余剰電力を提供いただいたご家庭には、対価としてサーラカードポイント※を還元します。

（参考：<https://www.salaenergy.co.jp/e-share/enefarm/>）

※サーラグループの提携クレジットカードであるサーラカードのポイント。5,000ポイントたまると5,000円分のギフトカードが自動交換・送付されます。

### 4. マンション全体で創出した「環境価値」を活用した地域貢献

・全戸に設置されたエネファームが発電した電力のうち、各家庭の消費量をクラウド上で計測・可視化することにより環境価値（J-クレジット※）を創出し、サーラエネルギーへ譲渡していただきます。サーラエネルギーは譲渡いただいたご家庭への対価としてサーラカードポイントを還元します。サーラエネルギーは、創出された環境価値（J-クレジット）を浜松市内の企業等へ販売することで、地域の環境負荷軽減に貢献します。

※J-クレジット制度とは温室効果ガスの排出削減量や吸収量をクレジットとして国が認証する制度です。

上記の設備導入・取り組みを実施することで「2050年カーボンニュートラルの実現」に向けて本マンションとして貢献して参ります。

## ■ 一条レジデンス西伊場 物件概要

所在地	浜松市中区西伊場町2300番182
交通情報	遠鉄バス志都呂宇布見線「西伊場」停（成子坂方面）徒歩5分、JR東海道線「浜松」駅 約3,220m
構造・規模	鉄筋コンクリート造（基礎免震構造）地上7階建
建物竣工時期	2024年3月下旬（予定）
入居時期	2024年5月下旬（予定）
敷地面積	5,433.52㎡
総戸数	92戸
間取り	2LDK・3LDK
専有面積	65.11m <sup>2</sup> ～100.07m <sup>2</sup>
売主	株式会社一条工務店
施工	西松建設株式会社

【株式会社一条工務店】

所在地：東京都江東区木場5-10-10

代表者：代表取締役社長 岩田 直樹

URL：<https://www.ichijo.co.jp/>

【サーラエナジー株式会社】

所在地：愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地 サラタワー

代表者：代表取締役社長 鈴木 敬太郎

URL：<https://www.salaenergy.co.jp/>

■本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

本マンションに関するお問い合わせ

【株式会社一条工務店】担当：和久田・荒 Tel：053-450-1211

設備・エネルギーに関するお問い合わせ

【サーラエナジー株式会社】担当：久保田 Tel：0532-51-1220

# カーボンニュートラルな暮らしの実現に向けての取り組み



**マンション共用部** **カーボンニュートラルな暮らし**

**1** マンション共用部エリアの電力供給は実質CO<sub>2</sub>フリー電力100%を実現。

マンション共用部の「照明・空調・エレベーター・EV充電設備(14台分)」等は、マンション最上部に設置の太陽光発電などを使用し不足分はサラeエネルギーより実質CO<sub>2</sub>フリー電力を使用するため省エネに貢献します。

実質CO<sub>2</sub>フリー電力の詳細 ▶

**マンション専有部** **カーボンニュートラルな暮らし**

**2** 分散型電源を92戸へ設置。

世界最高水準<sup>※1</sup>の発電効率55%(LHV)<sup>※2</sup>を誇るアイシン製SOFC<sup>※3</sup>家庭用燃料電池システム「エネファームtypeS」(発電出力50W~700W)を全92戸へ採用。エネファームは、ガスから取り出した水素を空気中の酸素と化学反応させ電気をつくり、その際に発生する熱でお湯を沸かし、給湯などに利用することでエネルギーの有効活用にご貢献します。

エネファームで発電した電力のうち、ご家庭内の電力使用量を上回る電力をサラが買取、サラカードポイントとしてお客さまへ還元いたします。

サラのシェア電の詳細 ▶

**3** 余剰電力はサラエナジーが買取。

エネファームtypeSで発電した電力のうち、自家消費された電力を計測し、環境価値(J-クレジット)をサラエナジーへ譲渡いただき、その対価としてサラカードポイントを還元いたします。

J-クレジットの詳細 ▶

**4** 「環境価値」を活用した地域貢献。

※1 定格出力1kW以下の家庭用燃料電池コージェネレーションシステムにおいて(2022年2月21日現在、アイシン調べ) ※2 都市ガス13A(LNG)を使い約3時間安定して定格発電を継続した際の発電効率です。それ以外の定格発電効率は54%(総合効率87%)、LPガスの定格発電効率は53%(総合効率85%) ※3 SOFC：固定化物形燃料電池

※画像は全てイメージですので実際とは異なります。